

23 日 獣 発 第 317 号

平成 24 年 1 月 18 日

地方獣医師会会長 各位

社団法人 日本獣医師会

会 長 山 根 義 久

(公印及び契印の押印は省略)

中国における口蹄疫の新たな発生に伴う 畜産関係者等への指導の徹底について

このことについて、平成 24 年 1 月 10 日付け 23 消安第 5052 号をもって、農林水産省消費・安全局動物衛生課長から別添写しのとおり通知がありました。

このたびの通知の内容は、①中国における口蹄疫の発生については、平成 23 年 10 月 27 日付け 23 日獣発第 243 号「中国における口蹄疫の再発に伴う畜産関係者等への指導の再徹底について」により、広く畜産関係者等への周知及び農場における飼養衛生管理基準の遵守の徹底等についてお知らせしたところですが、②今般、中国当局から国際獣疫事務局（OIE）に対し、本年 1 月 8 日に新たな口蹄疫の発生が豚で確認された旨、通報があり、中国においては本病ウイルスが常在しており、しばらく発生報告がない地域においても本病ウイルスが存在する可能性があること、③これから春節の時期を迎え、人及び物の移動が激しくなると、我が国へ本病ウイルスが侵入するリスクが高まるため、厳格な水際検疫と危機管理体制の継続が重要であること、③については、別添の中国及び周辺諸国の口蹄疫の発生状況地図を適宜活用の上、引き続き、本病に関する注意喚起及び飼養衛生管理基準の遵守の徹底について、畜産関係者等への指導を、各都道府県畜産主務部長あて通知したので、本会あて円滑な防疫対策の実施につき協力を依頼されたものです。

また、今後も海外における口蹄疫等家畜伝染病の発生状況等の必要な情報を農林水産省ホームページ等を通じて積極的に公表していくので、ご活用いただきたい旨も併せて依頼されたものです。

貴会関係者に周知方お願いします。